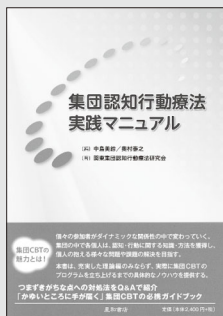


『集団認知行動療法実践マニュアル』

中島美鈴・奥村泰之 編
関東集団認知行動療法研究会 著

理論はもとより、実際に集団 CBT のプログラムを立ち上げるまでの具体的なノウハウ、導入例、各施設で行われている具体例、現場で遭遇する困難例とその解決策を示す実践編まで、“かゆいところに手が届く” 集団 CBT ガイドブック。個々の参加者がダイナミックな関係性の中で変わっていく。(紹介文より)

定価 2520 円(本体 2400 円+税 5%)
星和書店 電話 03-3329-0031

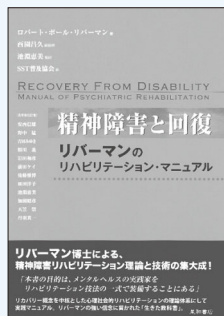


『精神障害と回復 リバーマンのリハビリテーション・マニュアル』

ロバート・ポール・リバーマン 著 西園昌久 総監修
池淵恵美 監訳 SST 普及協会 訳

SST 創始者として名高いリバーマン博士による精神障害リハビリテーションの集大成。リカバリー概念を中核とした心理社会的リハビリテーションの体系的理論書であるとともに、有効で心のこもった支援を提供するための最新技術が獲得できる、リハビリテーションのあるべき未来を見据えた「生きた教科書」。(紹介文より)

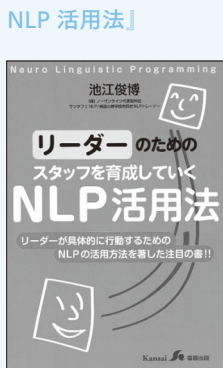
定価 6930 円(本体 6600 円+税 5%)
星和書店 電話 03-3329-0031



『リーダーのためのスタッフを育成していく NLP 活用法』

池江俊博 著
「問題」を引き起こしているのはその人の「脳」のプログラムですから、その脳のプログラムの何か一つを解決するというのが他の問題を解決してしまうということもよくあるのです。NLP の観点からはそれが起きると想像されているからです。(はじめにより)

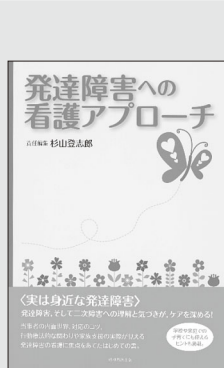
定価 1680 円(本体 1600 円+税 5%)
関西看護出版 電話 0725-33-0371



『発達障害への看護アプローチ』

杉山登志郎 責任編集
実は身近な発達生涯。発達障害そのものの、そして二次障害への理解と気づきが、ケアを深める！当事者の内面世界、対応のコツ、行動療法的な関わりや家族支援の実践が見える、発達障害の看護に焦点をあてたはじめての書。学校や家庭での子育てでも使えるヒントも満載。(帯より)

定価 2520 円(本体 2400 円+税 5%)
精神看護出版 電話 03-5715-3545



『薬物・アルコール依存症からの回復支援ワークブック』

松本俊彦・小林桜児・今村扶美 著
著者ら 3 人が中心となって作り上げてきた薬物依存症治療プログラム「せりがや覚せい剤再乱用防止プログラム; SMARPP」の教材を、アルコール依存症にも対応できるように加筆を施したワークブック。経験の少ない専門職援助者にとっても、一種のコミュニケーションツールとして役立つ 1 冊。(紹介文より)

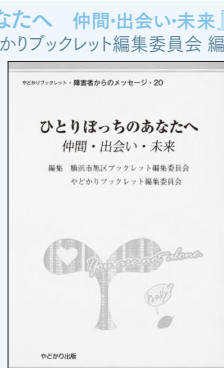
定価 2520 円(本体 2400 円+税 5%)
金剛出版 電話 03-3815-6661



『やどかりブックレット ひとりぼっちのあなたへ 仲間・出会い・未来』

横浜市旭区ブックレット編集委員会・やどかりブックレット編集委員会 編
現在、孤立の中にいる君へ、君にふさわしい居場所の誰かが待っている。これは本当の話し。「君は必要なんだ」。人とつながることで、生き続けていく勇気を与えられることを君に伝えたい。「居場所」や「活動」があることで、安心して休むことができることを君に伝えたい。(はじめにより)

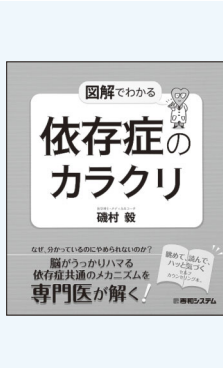
定価 1050 円(本体 1000 円+税 5%)
やどかり出版 電話 048-680-1891



『図解でわかる 依存症のカラクリ』

磯村毅 著
この本は、依存症が気になっている当人やその周囲の人々が、自分自身について見直すきっかけになるようにと思って執筆しました。本全体で、一つの依存症心理についてのセミナー、カウンセリングになるように、構成を工夫してあります。いわゆる「読書療法」のテキストとなるように意識しています。(まえがきより)

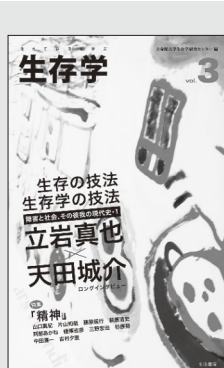
定価 1680 円(本体 1600 円+税 5%)
秀和システム 電話 03-3470-4941



『生存学 vol.3』

立命館大学生存学研究センター 編
「生存学」は何をしていくのか。時代のこと、そこにおける障害者や病者、精神障害について知っておくべきこと……そして、今後の展望。立岩真也へのロングインタビュー(聞き手・天田城介)と、特集「精神」の 2 本の柱で編まれた、雑誌第 3 弾です。(紹介文より)

定価 2320 円(本体 2200 円+税 5%)
生活書院 電話 03-3226-1203



編集部へ書籍をお送りください。当コーナーで紹介させていただきます。

『老いを治める 老いをめぐる政策と歴史』

天田城介・北村健太郎・堀田義太郎 編

本書の母体となる「老い研究会」は、〈老い〉という視点から社会を逆照射することを目指している。本書の試みが、私たちの社会における異なる身体の〈生〉のあり方を考察するうえで、小さいとしても一つの手がかりを提供できていることを望んでいる。(はじめにより)

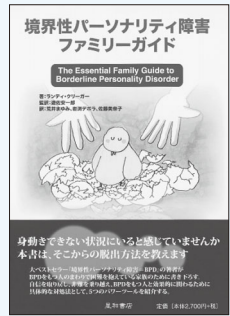
定価3150円(本体3000円+税5%)
生活書院 電話 03-3226-1203



『境界性パーソナリティ障害ファミリーガイド』

ランディ・クリーガー 著 遊佐安一郎 監訳
荒井まゆみ・岩渕デボラ・佐藤美奈子 訳

身動きできない状況にいてと感じていませんか。ベストセラー『境界性パーソナリティ障害=BPSD』の著者による、BPSDをもつ人のまわりで困難を抱えている家族のための書き下ろし。自信を取り戻し非難を乗り越え、BPDをもつ人と効果的に関わるために、具体的対処法として5つのパワーツールを紹介。(紹介文より)
定価2835円(本体2700円+税5%)
星和書店 電話 03-3329-0031

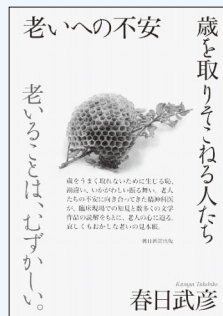


『老いへの不安 歳をとりそこねる人たち』

春日武彦 著

「若さという神話」への無自覚で強迫的な執着は虚しい。歳をうまく取れないために生じる恥、勘違い、いかがわしい振る舞い。老人たちの不安に向き合ってきた精神科医が、臨床現場での知見と数多くの文学作品の読解をもとに、老人の心に迫る。哀しくもおかしな老いの見本帳。(帯より)

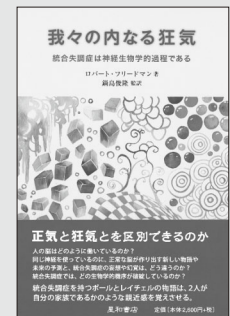
定価1680円(本体1600円+税5%)
朝日新聞出版 電話 03-3545-0131



『我々の内なる狂気 統合失調症は神経生物学的過程である』

ロバート・フリードマン 著 鍋島俊隆 監訳

正気と狂気を区別できるのか。ピグナーにも理解しやすいシンプルな記述で、脳と心の2つの面から統合失調症の本質に迫る。同じ神経を使っているのに、正常な脳が作り出す新しい物語や未来の予測と、統合失調症の妄想や幻覚は、どう違うのか？ 統合失調症では、どの生物学的機序が破綻しているのか？ (紹介文より)
定価2730円(本体2600円+税5%)
星和書店 電話 03-3329-0031



『つまらない人生入門 鬱屈大全』

春日武彦 文
吉野朔美 漫画

無力感に襲われると、とにかくどこか遠くで、そっと静かに独りで暮らしたいと思う。山の中で、観光客相手のロープウェイの係員はどうだろう。わたしはホームの隅に置かれた折り畳み式の椅子に座って雲を眺めている。(帯より)

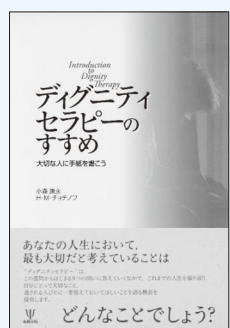
定価1500円(本体1429円+税5%)
アスペクト 電話 03-5281-2550



『ディグニティセラピーのすすめ 大切な人に手紙を書こう』

小森康永・H・M・チョツノフ 著

「あなたの人生において、最も大切なことは？」。終末期がん患者の「尊厳」を高めるケア＝ディグニティセラピーは、この質問から始まる9つの問いに答えていくことで、これまでで人生を振り返り、自分にとって大切なこと、遺される人びとに一番伝えておいてほしいことを語る機会を提供します。(帯より)
定価2940円(本体2800円+税5%)
金剛出版 電話 03-3815-6661



『パーソナリティ障害の素顔 致命的な欠陥をもつ人たち』

スチュアート・C・コードフスキー 著
田中克昌・黒澤麻美 訳

パーソナリティと性格に障害をもつ人たちの破壊的な関係のナビゲーション。8種類のパーソナリティ障害の特徴について、実際に治療した人たちの代表的なケースをリアルな物語として読むことにより、体験的に理解を深めることができる。物語で理解するパーソナリティ障害のすべて。(紹介文より)

定価4935円(本体4700円+税5%)
星和書店 電話 03-3329-0031



『抗うつ薬の真実 抗うつ薬を飲む人、出す人へのメッセージ』

田島治 著

長く臨床に携わってきた著者が、うつ病の実際やうつ病治療の新しい視点を追求しつつ、薬物療法の抱える問題点や課題を鋭く解説する。専門家ならではの深い洞察力と、経験に基づく考察によって、うつ病や抗うつ薬に関する知識をより深めたいと思っている読者は「目からウロコ」の体験ができるはず。(紹介文より)

定価2940円(本体2800円+税5%)
星和書店 電話 03-3329-0031

